

報道機関各位

【北九州学術研究都市】

最先端のフィジカル AI 研究者と武内市長が意見交換をします

北九州市は、G-CITY 戦略の一環として、北九州学術研究都市に集積するフィジカル AI 分野の研究者と武内市長との意見交換会を開催します。ロボットによるデモンストレーションや研究紹介を通して、フィジカル AI の社会実装に向けた可能性を探ります。

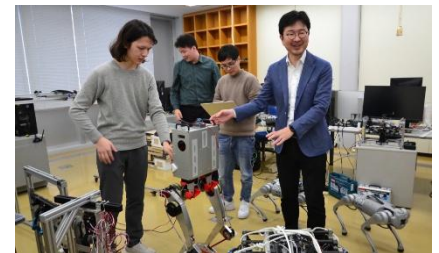
ぜひ、取材方よろしくお願ひします。

記

1 日 時 令和8年4月13日(月) 10:30~10:50

2 場 所 北九州学術研究都市技術開発交流センター1F 展示室
※10:00からのシャボン玉石けん開所式会場の隣

3 出席者 フィジカル AI 研究者
早稲田大学大学院情報生産システム研究科 橋本健二 教授
九州工業大学大学院生命体工学研究科 田向権 教授
北九州市立大学国際環境工学部 西田健教授
Human Physical Intelligence株式会社 山崎駆 氏



早稲田大学 橋本健二研究室

4 対応者 北九州市長 武内 和久 他

★フィジカル AI とは？

AI がロボットや機械に「脳」として搭載され、センサー等で周囲の状況を認識しながら自律的に判断した上で、人間のように柔軟に行動する技術のこと。

具体例：自動運転車、お掃除ロボット、配膳ロボット、人型ロボット（ヒューマノイド）

★内容

本意見交換会では、北九州学術研究都市内の3大学（早稲田大学、九州工業大学、北九州市立大学）および九州工業大学発スタートアップ企業の研究者4名が、ロボットによる実演を交えながらフィジカル AI に関する最新の研究内容を紹介し、武内市長と研究者が直接対話することで、研究者との連携を強化し、北九州市発のフィジカル AI 技術による社会課題解決と新たな産業創出を目指します。

【地図】



【問い合わせ先】

産業経済局 未来産業推進課
担当:福田(課長)、原(係長)
電話:093-582-2905